

チームエッフェガーラ

川口 彰 レースレポート

2013年9月29日 もてぎカートレース第5戦

ツインリンクもてぎ北ショートコース

YAMAHA スーパーSS クラス

(参加22台)

フレーム : birel R31

エンジン : YAMAHA KT100SD

タイヤ : BRIDGESTONE SL07

エンジニア: 加藤 真 (レーシングサービス エッフェガーラ)

おしがけ : 立木 一馬 (チーム エッフェガーラ)

◆今大会にむけての目標、意気込み

SL 全国大会の前哨戦となるレースなので勝って弾みをつけたいところ。

打倒ジャパネット高田氏。そしてスーパーSSの曲者達。今回はとうとう NEW タイヤ投入しちゃうぞ~!!

◆レース結果

TT 2位(42.695)

決勝①(12周) 3位

決勝②(12周) 18位

◆シリーズランキング

第5戦終了時点

1位: 高田亮 (312pt)

2位: 川口彰 (186pt)

3位: 斉藤祐一 (136pt)

4位: 宇都木実 (104pt)

◆レースレポート

TT

台数もそこそこ多いことからポジション取りも気にしながら周回を重ねる。タイヤが温まったところでタイムを刻むがジャパネット高田氏に 1/100 秒届かず 2 番手。

決勝①

このヒート中のベストラップが決勝②のグリッド順になる為、後ろを気にしつつも『ジャパネット封じ』を開始。(ジャパネットのスリップを使いタイムアタックを敢行&ジャパネットのラップタイムを上げさせない作戦) これ自体は良かったが後方から斉藤ユーイチ氏が近付き終盤にかわされる。最後は自分のペースが落ちてきて 3 位フィニッシュ。

決勝②

決勝①の走りを見ていた監督、チーム員からのアドバイスを聞き、幾つかセット変更を施し必勝態勢で挑む。2 番手スタートで序盤からトップ争いに加わる。4、5 台で常に順位が入れ替わる接戦となるが、マシンの状態も良く最終ラップをトップで通過するも 6 コーナで 2 位のマシンと接触してコースアウト。戻った所で 4 位のマシンと S 字で接触してスピン。ジャパネットの連勝で万事休す。

◆レースを終えて

今回の結果で残念なことにシリーズチャンピオンの可能性がなくなりました。悔しい限りですが、11月の全国大会での優勝を目標に頑張っていこうと思います。引き続き応援よろしくお願ひします!!

